科目ナンバリング	U-LAS14 20009 LJ68						
授業科目名 <英訳>	植物自然史III Natural History of Plants III			担当者所属 職名・氏名	理学研究科　教授　布施　静香 理学研究科　准教授　藤浪　理恵子 理学研究科　助教　髙橋　晃太郎		
群	自然科学科目群			分野(分類)	生物学(各論)	使用言語	日本語
旧群	B群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）
開講年度・ 開講期	2026・前期	曜時限	金3	配当学年	主として1・2回生	対象学生	理系向

[授業の概要・目的]

現在、地球上には約30万種の植物が生育しているが、これらの植物はどのように起源し、進化して、現在に見られる多様性を獲得したのであろうか。本科目では、様々な植物の基本形態を理解しながら植物進化の道すじと要因を学び、植物の多様性について考える。

[到達目標]

・植物の基本形態について理解する。
・植物進化の道すじについて理解する。
・植物の種形成と進化要因について理解する。
・資源としての植物について理解を深める。
・植物の多様性について説明できる。

[授業計画と内容]

以下のような課題について授業を行う予定である。

１．生物の系譜と藻類の進化
２．植物の水中から陸上への進化
３．コケ植物の進化と多様性
４．シダ植物の進化と多様性
５．裸子植物の進化と多様性
６．被子植物の系統と分類体系
７．被子植物の花の進化と送粉
８．被子植物の様々な繁殖戦略
９．植物の種分化と種概念
１０．植物多様性研究の課題
１１．標本と命名、野外調査
１２．資源としての植物―衣食住
１３．資源としての植物―文化
１４．資源としての植物―遺伝資源の保護
≪定期試験≫
１５．フィードバック

[履修要件]

特になし

植物自然史III(2)へ続く↓↓↓

植物自然史III(2)

[成績評価の方法・観点]

筆記試験（８０%）と参加の状況（２０%）により評価する。

[教科書]

プリントを適宜配布。

[参考書等]

（参考書）
戸部　博・田村　実（編著）『新しい植物分類学 I』（講談社）
戸部　博・田村　実（編著）『新しい植物分類学 II』（講談社）
清水建美『図説植物用語事典』（八坂書房）
長谷部『陸上植物の形態と進化』（裳華房）

[授業外学修（予習・復習）等]

参考書等を読んで授業に備えること。その他については、授業中に別途指示。

[その他（オフィスアワー等）]

本講義の理解のために「植物自然史I」・「植物自然史II」を受講している必要は特にない。

[主要授業科目（学部・学科名）]

理学部